

中小機構四国Webサイト内にてさんぽう通信をダウンロードできます。
詳細は下記URLをご参照ください。

<http://www.smrj.go.jp/shikoku/area/089673.html>



【今月号の目次】

(1)【認定企業紹介】…… P2・3

(香川) ・(有)スエヒロ銀波亭

(徳島) ・(株)絹や



(2)【中小企業支援施策のご案内】…… P4・5

◆新価値創造展2014の出展者募集(7月31日まで)のご案内

◆「中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業」2次公募のご案内

◆「いい会社づくり勉強会」IN 大阪開催のご案内



【認定事業者紹介：香川県】

スエヒロ銀波亭が西日本放送の番組「ルック」で紹介されました！

(有)スエヒロ銀波亭

平成24年10月1日 地域資源活用事業計画認定 香川県高松市

「鴨料理 銀波亭」を営んでいる(有)スエヒロ銀波亭は、オリーブを使った鴨肉加工品の開発・製造・販売について地域資源活用事業の認定を受けています。

去る6月22日(日)、西日本放送のテレビ番組「ルック～地域発・輝くカンパニー～」(RNCで毎週日曜日 ひる11時45分から放送)で、同社が紹介されました。同日に四国新聞の同番組の連動欄でも紹介されています。

番組ではまず、栗林公園・群鴨池の鴨を見た初代女将の着想をきっかけに鴨料理を扱うようになったというエピソードを取り上げています。

また、栗林公園にある鴨引き堀(国内に現存する5か所のうちの1つで幅・長さとも最大)の話から、讃岐と鴨との歴史的つながりを公園事務所の職員が話されました。

続いて、古市社長の代になってから、鴨鍋一辺倒を脱するため、(認定商品である)骨付きオリーブ鴨を開発したことを紹介しています。

その中では、調味料がすべて香川県産であること、骨付き鴨を柔らかくするための工夫がされていること、当初真空冷凍パックであったのを、電子レンジで1分加熱するだけの冷蔵パックへと改良したこと、新たにオリーブ鴨弁当を開発中であることが述べられ、銀波亭・オリーブ鴨シリーズへの視聴者の期待を高めています。

番組の締めくくりとして会社の訴求点を紹介する「我が社のココを見て！」では、古市社長の「オリーブ鴨シリーズを見て！」の他に、「部屋の調度品」「おもてなし」「町屋風の廊下」などが挙げられていたことも見逃せません。

「番組で紹介され、早速注文が舞い込んでいる。オリーブ鴨弁当の注文まで来ている。開発中なので注文には応えられないが。」という古市社長。銀波亭・オリーブ鴨シリーズの今後にご期待ください。

(有)スエヒロ銀波亭

<http://www.ginpatei.com/>

西日本放送「ルック～地域発・輝くカンパニー～」のページ

<http://www.rnc.co.jp/tv/look/>



(番組冒頭の鴨鍋の映像)



(骨付きオリーブ鴨)



(骨付きオリーブ鴨の試食シーン)



(古市社長の「我が社のココを見て！」)



(開発中のオリーブ鴨弁当)

【認定事業者紹介:徳島県】

絹やが中小機構のネクスト・マーケットイン事業に採択されました！
世界最大級のBtoB消費財見本市「アンビエンテ」に出展します！

(株)絹や

平成24年6月20日 地域資源活用事業計画認定 徳島県徳島市

(株)絹やは、徳島県の藍染め技術を活用した藍染め馬革素材及び馬革製品の開発・製造・販売で事業認定を受けています。

このたび同社は、中小機構のネクスト・マーケットイン事業(※)に採択され、来年2月にドイツのフランクフルトで開かれる世界最大級のBtoB消費財見本市「アンビエンテ2015」に出展することとなりました。
“藍染めした馬や牛の革”(現在は馬革のみではなく、牛革の藍染めも行っています。)という素材の希少性などが高く評価されました。

すでに5月末にドイツのデザイナーとの最初の打ち合わせを終えており、今後は、デザイナーと商品開発を進め、9月には試作品を完成させ、12月には本格的に商品を完成させる予定です。

「ドイツデザインクラブ理事で、日本ではMUJIや旭川家具などを手がけるデザイナーのウォルフ・ワーグナー氏からは、『ドイツにも上質な革はたくさんあるが、これほど知的な青は他にない。共にもものづくりが出来ることをうれしく思う』という言葉をいただいた。日本の伝統工芸の技術が高く評価され、本事業で藍染革素材にプロダクトデザインされた製品が世界に挑戦することは、意義あること。」と語る絹や・山田社長。絹やの今後の商品開発に注目です。

(株)絹や

<http://www.wa-kinuya.com/>

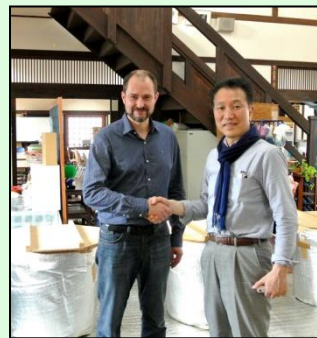
採択情報(中小機構HP)

<http://www.smrj.go.jp/keiei/kokusai/information/087966.html>

※ ネクスト・マーケットイン事業は、「生活雑貨、インテリア」または「衣類、テキスタイル」関連の商品を有する企業を対象としており、採択された企業に対して、海外在住の専門家がデザインや市場ニーズについてアドバイス・情報提供を行い、ターゲットの市場に合った商品開発を支援するもので、今年度が中小機構として最初の取組みです。今年度は3月末～5月初頭に公募を行い、書類・面接審査を経て、採択企業を決定しました。

事業概要については以下のリンク先をご覧ください。

<http://www.smrj.go.jp/keiei/kokusai/information/087626.html>



(山田社長とワーグナー氏)



(打ち合わせの様子)

【認定事業者紹介:徳島県】

つたや
代官山 蔦屋書店で絹やの藍染革製品が展示・販売されました！

(株)絹や

平成24年6月20日 地域資源活用事業計画認定 徳島県徳島市

同じく絹やについてです。本、映画、音楽などを通して大人への文化発信を行う東京の代官山 蔦屋書店で、絹やの雑貨が期間限定(6月13日～7月13日)で、Japan Blueフェアの一環として展示・販売されました。

商品は、革製財布など計12点で、代官山 蔦屋書店オフィシャルブログで、おすすめ品の紹介などを読むことができます。

「代官山 蔦屋書店では、高くても良いものが売れ、一定の売上が見込める(絹や・山田社長)とのことで、認定商品の売れ行きがいつそう上向くことが期待されます。

(株)絹や

<http://www.wa-kinuya.com/>

代官山 蔦屋書店

<http://tsite.jp/daikanyama/store-service/tsutaya.html>

代官山 蔦屋書店オフィシャルブログ

<http://daikanyama-tsutaya.blogspot.jp/2014/07/japanblue.html>



(代官山 蔦屋書店での展示の様子)

新価値創造展(中小企業総合展東京)2014の出展者募集を行っています！ 出展申し込み期限：7/31(木)

中小機構では、今年で10回目となる中小企業総合展東京を、「新価値創造展2014」としてさらに進化させます。

今年度の総合展は、新市場・新産業の創出へ向けたグローバルニッチな技術の異分野融合や、大企業を含むオープンイノベーションによる新商品開発などを“新価値創造”として重視し、その推進を目指している点に特徴があります。

興味のある方は、公式Webサイトやご案内パンフレットをご覧ください、期限までに出展申し込みページからお申し込みください。

なお、パンフレット(PDF)4ページ目にございますとおり、経営革新計画の承認企業に加え、**新連携認定企業**であることが、出展審査の際に評価の対象となるという点にもご注意ください。

【新価値創造展・公式Webサイト】

<http://shinkachi.smrj.go.jp/outline.html>

【出展申し込み期限】

2014年7月31日(木)

- ①Web 申込みフォーム/メール 24:00まで
- ②郵送/宅配便 ※消印有効

【開催期間】

2014年11月19日(水)～2014年11月21日(金)10時～18時

【会場】

東京ビッグサイト 東2・3ホール(東京都江東区有明3-11-1)

【問合せ先】

新価値創造展 事務局

〒107-6322 東京都港区赤坂5-3-1 赤坂Bizタワー

TEL:03-6441-4901 FAX:03-6441-4900 E-mail:st2014@wm.smrj.go.jp

平成25年度補正「中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業」 2次公募を行っています！ 受付期限：8/11(月)(当日消印有効)

「中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業」すなわち“ものづくり補助金”の2次公募がすでに始まっています。

本事業は、革新的なものづくり・サービスの提供等にチャレンジする中小企業・小規模事業者に対し試作品開発・設備投資等を支援するものです。

興味のある方は、下記リンク先で紹介されている事業概要や、中小企業団体中央会・各地域事務局の公募要領をご覧ください、各地域事務局あてに郵送にてお申し込み下さい。

http://www.chuokai.or.jp/josei/25mh/h25koubo_second.html

「いい会社づくり勉強会」IN 大阪(10月7-8日) 開催のご案内

イノベーション四国顕彰事業では、他社の模範となる特筆すべき経営を行っている企業等を表彰する「四国でいちばん大切にしたい会社大賞」制度を設けておりますが、本事業の取り組みの一環として、先進企業を訪問し、意見交換や参加者同士の交流を通して相互研鑽できる場を提供する勉強会を企画いたしました。

今回は、四国域外にも視野を広げ、大阪の先進企業6社を訪問、事例企業の経営者及び社員の方のこれまでの取り組みや実体験のご紹介を通じて企業の成長・発展や継続のための視点及び考え方を学び、「いい会社づくり」のヒントをつかんで頂けます！

また、当日はコーディネーターとして法政大学大学院中小企業経営革新研究所特任研究員で、人を大切にすることの会社づくりのトータルプロフェッショナルとして全国で活躍中の株式会社シェアードバリュー・コーポレーション代表取締役の小林秀司氏をお迎えし、事例企業の取り組みについて解説いただきます。

【定員】 30名(先着順)、【対象】原則として四国地域の企業経営者及び経営幹部、【参加費】45,000円

※「四国でいちばん大切にしたい会社大賞」は、社員や顧客、地域から必要とされ、「大切にしたい会社」と思われている企業等を発表・表彰することにより、企業経営の新たな取り組みを後押しし、企業活動の活気づくり、ひいては四国地域の経済活性化に貢献することを目的として、平成23年度に創設されており、中小機構四国が事務局を務めています。

詳細は、以下のURLからアクセスいただくか、「四国でいちばん」のキーワードでインターネット検索して、ご覧ください。

○勉強会の開催案内ページへのアドレス(中小機構四国 ウェブページ内)

<http://www.smrj.go.jp/shikoku/branch/important/089295.html>

○「四国でいちばん」で検索



(7月に愛媛県で開催された勉強会の様子)

編集後記

香川県でしか開催しないので今回ご紹介していませんが、中小機構主催のeコマース入門セミナーが、8月7日に高松駅近辺で開催されます。自分もeコマースに興味があるので、受講したいと考えています。

→<http://www.smrj.go.jp/keiei/e-commerce/index.html>(井下)

★★

本誌についてご意見・お問い合わせ等ございましたら、以下の連絡先へお願いいたします。
また、認定企業の皆様は、事業運営に関し、何かお困りのこと等ございましたら、ご遠慮なくご連絡ください。

中小機構四国本部 経営支援部 連携推進課 TEL:087-823-3220 FAX:087-811-3516
メールアドレス:inoshita-j@smrj.go.jp

中小機構四国本部 さんぼう通信(No. 61) 平成26年7月15日発行
発行:独立行政法人中小企業基盤整備機構四国本部 経営支援部
〒760-0019 香川県高松市サンポート2-1高松シンボルタワー タワー棟7階

★★